

Merry Christmas & A Happy New Year

2019 年一年間の皆様のご協力に感謝し、2020 年新年の平和を祈念します。

千葉 YMCA 役員・職員 常議員・委員一同



12月7日、千葉市民会館大ホールに「市民クリスマス in 千葉」(事務局=千葉 YMCA) の歌声が響き渡りました。

千葉 YMCA ニュースボード

2020 年 1 月 1 日 第 249 号

www.ymcajapan.org/chiba/

千葉市少年自然の家

千葉 YMCA が指定管理者に

千葉市少年自然の家(長生郡長柄町にある千葉市の教育施設)は 2005 年 4 月に開所し、来年 3 月末で満 15 年になります。この施設は、PFI 方式により、千葉 YMCA も構成員に加わった目的会社(株式会社千葉フィールドパートナーズ)によって維持管理・運営がなされてきました。特に千葉 YMCA は市内小学校からの宿泊研修のお世話をはじめプログラム一切を任せ、この施設の活用の責任を果たしてきました。PFI の契約期間 15 年を、大きな成果を挙げて間もなく満了します。

来年からの運営は指定管理方式となるため、千葉市議会でその管理者をどう選ぶかの審議が進められてきました。千葉 YMCA は、これまでの実績をもとに、建物管理の会社と協力して応募し、選考結果を待っていましたところ、12 月 17 日の本会議で正式に指定管理者に選定され、来春から 5 年間、この施設の運営を続けていくことになりました。

上の表題「千葉 YMCA が」は、正確

には「千葉 YMCA も構成員となっている会社が」というべきことをご理解ください。建物等の維持管理は専門家に任せ、YMCA はプログラム運営の充実発展に尽力して参ります。

◆冬キャンプ・特別プログラム

千葉 YMCA ウィンタープログラムの季節となりました。今回も多くの参加をいただいています。雪山に、また少年自然の家に、元気な歓声が上がることでしよう。

◆被災地復興支援活動にご協力を

日本 YMCA 同盟では、今年の台風・水害からの救援・復興のために、「ポジティブネット YMCA 募金」を行っています。それぞれの地域での活動とネットワーク化、現地での活動との連動を進めています。

引き続き、被災地への関心を持っていただき、災害復旧、復興(ポジティブネットのある豊かな社会創り)へのご支援を頂ければ幸いです。

世界各地の YMCA の働きを支援する「国際協力募金」にもご関心とご協力をよろしくお願いします。

◆市民クリスマス in 千葉(上の写真)

席上献金から 4 万円を、会場での約束により、一般社団法人「クラッシュジャパン」の館山での屋根修理プロジェクトへ送りました。広島豪雨を経験した屋根職人さんたちが来援されています。

◆クリスマスソングを歌う会

12 月 14 日午後、千葉センターでクリスマスソングを歌う会を開きました。全国各地で歌の会が催されており、千葉でも YMCA がリードして歌声を大きくしたいと願っています。

◆チャリティーボウリング大会

《1 月 25 日(土)午後 3 時 15 分―》

国際協力募金のためのチャリティーボウリング大会を千葉センター近くのアサヒボウリングセンターで開催します。大人 2 千円、学生以下 1,500 円、貸靴代 300 円、当日集金します。申し込み期限は 1 月 21 日、先着 30 名で締め切ります。

◆ちば市国際ふれあいフェスティバル

(2 月 16 日、千葉市民会館小ホールで)

午前 11 時～午後 4 時。千葉で活動する国際交流・協力団体が集い、ステージとブースで日頃の成果を発表します。千葉 YMCA も参加してブースを出し、YMCA の国際理解・交流・協力活動を紹介します。また、新しいロゴやスローガン(上掲)を PR します。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp